

第22回道北ドクターヘリ事例検討会及び第31回救急搬送症例合同研究会を開催しました

平成27年2月19日(木)旭川グランドホテルにて、第22回道北ドクターヘリ事例検討会と第31回救急搬送症例合同研究会を開催しました。

道北ドクターヘリ運航調整委員会委員長の山下先生(旭川市医師会長)をはじめ、救急に携わる消防関係者や医療関係者など約140名の参加がありました。

救急搬送症例合同研究会では「観光バス路外逸脱単独事故」について症例検討を行いました。また関係各機関からの参加も頂き、シンポジウムでは活発なディスカッションが行われました。

「事例検討会」

○開会挨拶



旭川赤十字病院 牧野院長

○座長



旭川赤十字病院 小林部長

○会場内の様子



○症例発表



遠軽地区広域組合湧別出張所
遠藤消防司令補・後藤消防士長

○症例発表



旭川赤十字病院 住田副院長

○症例発表



旭川赤十字病院 太田看護師

「救急搬送症例合同研究会」

○症例発表



富良野広域連合消防本部 藤田主幹

○症例発表



富良野広域連合消防本部 伊藤係長

○症例発表



旭川市消防本部 菊地主査

○症例発表



上川総合振興局地域政策課
齊藤主査

○パネルディスカッション



○閉会挨拶



旭川市医師会 山下会長

○情報交換会



旭川赤十字病院 住田副院長



○閉会挨拶



旭川市消防本部 小野田消防長